



参加費
無 料

2025 頑張るんじょ! とくしま パラスポーツフェスティバル

～誰もが一緒に楽しむ インクルーシブスポーツの推進へ～

令和7年

1月26日(日)

9:30～15:30 (受付9:00開始)

徳島県立障がい者交流プラザ体育館
(徳島市南矢三町2丁目1-59)

手話通訳

要約筆記

ヒアリンググループ

あり

開催イベント

9:30～10:00 開会式

- ① 式典 ② 特別功労賞、感謝状贈呈式
- ③ アンバサダー就任式



10:30～12:00 パラスポーツ体験コーナー

- ① レーサー (ローラー使用)
- ② テニピン (テニス ハンドラケット打ち)
- ③ ディスクゴルフ ④ ターゲットボッチャ

13:00～15:30 ゴールボールについて 実技講演

講師 滋賀県ゴールボール協会 会長 西村 秀樹 氏
副会長 赤渕 義誉 氏

内容 ルール説明、実技体験等

13:00～15:30 パラスポーツ体験コーナー

- ① レーサー (ローラー使用) ② テニピン (テニス ハンドラケット打ち)
- ③ ディスクゴルフ ④ ターゲットボッチャ

10:00～14:00 awanowa「e-マルシェ」

パン・焼き菓子・手工芸品等の販売

主催：徳島県、
徳島県パラスポーツ協会

連携団体：徳島県立障がい者交流プラザ・障がい者スポーツセンター、滋賀県ゴールボール協会、
徳島県障がい者スポーツ指導者協議会、徳島県ボッチャ協会、とくしま障がい者就労支援協議会

【パラスポーツフェスティバルに関するお問合せ先】

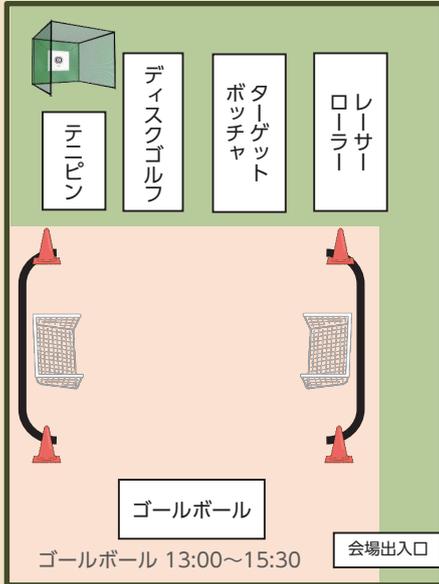
徳島県パラスポーツ協会 TEL 088-634-2000 FAX 088-634-2020



パラスポーツ体験 ～誰もが楽しめるスポーツです！～

午前の部 10:30～12:00
半面コート使用で4競技開催

午後の部 13:00～15:30
全面コート使用で5競技開催



ゴールボールについて実技講演 (13:00～15:30)

講師紹介



西村 秀樹 (にしむら ひでき)

滋賀県ゴールボール協会会長
1961年12月生まれ 全盲
1992年10月から京都で始まったゴールボール講習会(同時期、東京でも始まった)に参加して以降、ゴールボールの虜になり現在に至る。
1994年5月、日本ゴールボール協会設立に携わり、同年から2000年まで日本代表主将をつとめる。
以降、主にゴールボール競技の普及活動に携わり、2015年6月には、地元・滋賀県守山市で守山ゴールボールとして活動を開始。2020年5月には、滋賀県ゴールボール協会と名称を改め、活動域を全県下とする。



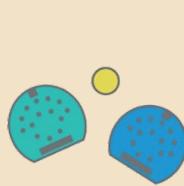
赤淵 義誉 (あかぶち よしたか)

滋賀県ゴールボール協会副会長
1966年8月生まれ
2015年6月滋賀県守山市でゴールボールに出会う。
2020年4月滋賀県ゴールボール協会設立。
県内小中学校で体験授業の講師を担当し、国内オフィシャルレフェリーとして活動している。



レーザー体験

レーザーとは、障がいのある選手が車いす陸上競技や車いすマラソンなどのパラリンピック競技で選手が使用する競技用車いすです。レーザーに実際に乗って、ハンドルやブレーキを操作してみましょう。



テニピン(フライトラケット打ち)体験

テニピンとは、テニス型ゲームで、バドミントンコートとほぼ同じ大きさのコートで、スポンジボールを打ち合うゲームです。今回は、車いすに乗って、通常ラケットやハンドラケットを使ってボールを打ちます。



ディスクゴルフ体験

ディスクゴルフとは、フライングディスク(frisbee)をバスケット型のゴールに投げ入れ、何投で投げ入れることができるかを競うスポーツです。今回は、距離の違うゴールにfrisbeeをたくさん入れましょう。



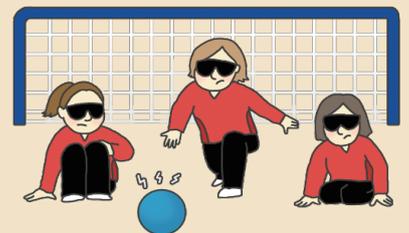
ターゲットボッチャ体験

ターゲットボッチャとは、3点、2点、1点のターゲットシートに向かって、ボッチャボールを投げ、合計得点を競います。上から投げて、下から投げて、あるいは、蹴ってもいいです。高得点を目指し、思い切って投げてみましょう。



ゴールボール体験

ゴールボールとは、視覚障がい者を対象としたチーム球技で、鈴の入ったバスケットボール大のボールを互いに投げ合い、得点を競うチームスポーツです。コート上の選手は3人です。選手は障がいの程度に関わらず、「アイシェード」と呼ばれる目隠しを装着し、全盲状態でプレーします。今回は、講師の方よりルール説明や実技体験も行います。



* たくさんのご参加お待ちしております *

徳島県パラスポーツ協会